

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ボラリスひろば人見教室			
○保護者評価実施期間	2025年 11月 11日 ~ 2025年 12月 30日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	36	(回答者数)	33
○従業者評価実施期間	2025年 11月 11日 ~ 2025年 12月 30日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 26日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	運動を通して基礎体力やワーキングメモリ、コミュニケーション能力伸ばすプログラムが療育に組まれている。	<ul style="list-style-type: none"> ・主に集団療育がメインではあるが、学年や一人ひとりの発達も違う事から、内容によっては小集団ずつで取り組む事もある。集団で取り組む時には様々な学年から刺激を受け、成長に繋がる事もある。 ・課題に変化を設け、飽きないようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・高学年になってくると経験した事を再度取り組む時もある為、職員一人ひとり課題の内容を見直し、新しい課題を設けていけるようにする。
2	社内研修が豊富にあり、学ぶ場がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・出来るだけ参加出来るようにし、他教室との職員とのコミュニケーションも取れるようにしている。 ・不参加の職員にも研修内容の共有を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・外部研修にも参加する等、学ぶ機会を設けていく。
3	行事等で子どもの主体性や自己選択が出来るような場面を設けている。	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの興味関心があるもの行事に取り入れたり、制作では出来るだけ子どもの創作活動に必要な道具を用意し、1人ひとりの個性を引き出せるようにしている。 ・グループ活動では、話し合いの場を設けるなどし、コミュニケーション能力が引き出せる場を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教室や法人内でだけではなく、地域を交えた行事を設ける等を検討していきたい。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士で交流する機会があまりない。	<ul style="list-style-type: none"> ・現時点で茶話会は設けておらず、仕事をしている保護者様等も多い為、タイミング時期が難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者様のニーズを確認したり、まずは1度設定してみる事も検討していく。
2			
3			